

人を、想う力。街を、想う力。



2022年11月22日

報道関係各位

三菱地所株式会社

## 「道玄坂二丁目南地区第一種市街地再開発事業」 権利変換計画認可及び特定建築者の決定について

三菱地所株式会社が、渋谷区道玄坂二丁目にて参加組合員として新大宗特定目的会社をはじめとする権利者の皆様と推進してきました「道玄坂二丁目南地区第一種市街地再開発事業（以下、本プロジェクト）」については、本年11月18日に権利変換計画について東京都の認可を受けましたのでお知らせいたします。これにより、当社が本プロジェクトにおいて特定建築者としての役割を担うことになりましたことを併せてお知らせいたします。

特定建築者制度は、市街地再開発事業において整備する施設建築物を施行者に成り代わり建築させるという都市再開発法に規定された制度で、民間資金やノウハウを積極的に活用することができます。

当社は、特定建築者として、施行者（道玄坂二丁目南地区市街地再開発組合）の定める事業計画に基づき、施設建築物の実施設設計及び建築を行い、保留床部分を取得いたします。

### ■本プロジェクトについて

本プロジェクトは、道玄坂一・二丁目をつなぐ南北のネットワークを形成し、その結節点に来街者の交流・憩い空間としての広場や樹木に囲まれた緑道を設ける計画としています。また、商業店舗・ホテル※といった人々が交流する場を提供し、そこでの人々の活動から生まれる情報を発信することで、渋谷駅周辺から道玄坂に人々を誘引し、渋谷エリア全体の回遊性の向上並びに活性化に寄与することを目指します。また、防災機能の強化として、帰宅困難者のための一時滞在施設の整備を予定しています。

オフィス棟については、京王井の頭線「渋谷」駅直結の高いアクセス性と各フロア1,500㎡超の貸付面積を有する高機能オフィスビルを計画しています。

※TRUNK (HOTEL) DOGENZAKA (仮称) を予定しています。

これまで、地元権利者の皆様を中心となり2012年4月のまちづくり勉強会設立、2017年9月の再開発準備組合設立、2022年1月再開発組合設立と長年に亘りまちづくりの検討が進められてきました。当社は、2020年4月より事業協力者として、2022年1月より参加組合員として権利者の皆様とともに本プロジェクトを推進してまいりました。

今後は、2022年度の解体工事着手、2023年度の新築工事着手、2026年度の竣工を予定しています。

### 【参考】プレスリリース

再開発組合設立のお知らせ～渋谷駅周辺の大規模再開発に初参画～（2022年1月28日付）

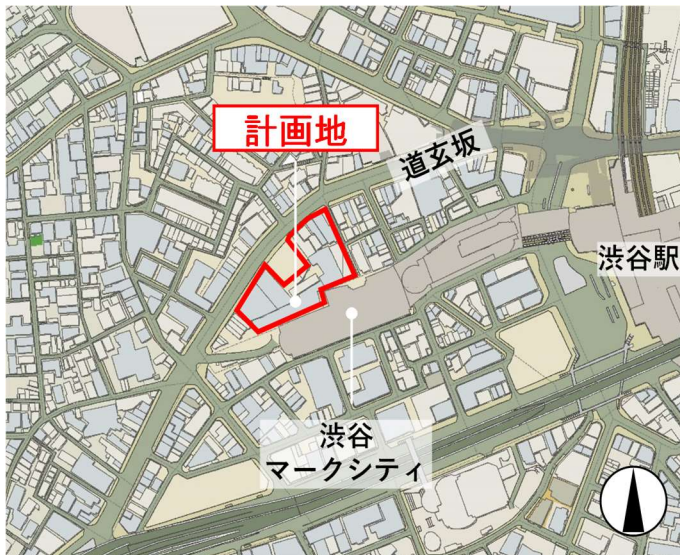
[https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec220128\\_dogenzaka.pdf](https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec220128_dogenzaka.pdf)

「TRUNK(HOTEL) DOGENZAKA (仮称)」出店決定（2022年5月18日付）

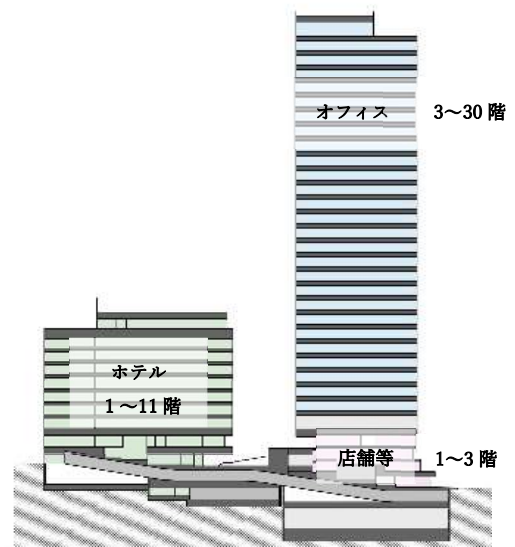
[https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec220518\\_dogenzakahotel.pdf](https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec220518_dogenzakahotel.pdf)

## ■計画概要

所在地：渋谷区道玄坂二丁目 38 番他  
交通：京王井の頭線「渋谷」駅直結  
JR「渋谷」駅、東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線「渋谷」駅 徒歩 2 分  
敷地面積：約 6,720 m<sup>2</sup>  
延床面積：約 87,100 m<sup>2</sup>  
開発手法：市街地再開発事業、高度利用地区  
階数・高さ：オフィス棟 地上 30 階、地下 3 階、塔屋 2 階・高さ約 155m  
ホテル棟 地上 11 階、地下 2 階、塔屋 1 階・高さ約 60m  
構造：地上：鉄骨造、地下：鉄骨鉄筋コンクリート造  
用途：事務所、店舗、ホテル等  
設計者：三菱地所設計・山下設計設計共同体  
デザイン総合監修：株式会社北川原温建築都市研究所  
事業コンサルタント：株式会社都市企画  
施工者：未定  
解体工事着手：2022 年度（予定）  
新築工事着手：2023 年度（予定）  
竣工：2026 年度（予定）  
参加組合員：三菱地所株式会社  
特定建築者：三菱地所株式会社



▲周辺地図



▲断面図

以上